

事業者を狙った分電盤清掃業者にご注意下さい！！

～大手自動車会社の営業所や中小企業でもトラブル発生中～

1. アポ電

正規契約業者のような口ぶりで

「清掃作業で本日伺います」

と電話を架けてきます。

2. 訪問

事業所を訪問して来て、

① 分電盤を確認

② 契約書面に署名をさせる

③ 分電盤の清掃（埃を刷毛等で取り除く程度）

の手順に作業を進め、約5～10分の作業で、「数万円から10万円前後の料金」を請求され、後に正規契約業者ではないことに気が付くも、事業者間取引（クーリング・オフの適用除外）を理由にトラブルとなっています。

分電盤とは、電気を安全に使用するために必要な漏電ブレーカーや安全ブレーカーを一つにまとめた収容箱のこと。

この機会に、自社の分電盤を確認しておきましょう。



防犯ポイント

- ① 本当に必要な作業か否か、よく検討！！
- ② しっかり、正規契約業者かどうかを確認！！
- ③ 作業の前に見積書を求める！！
- ④ 不用意に差し出された書面にサインしない！！
- ⑤ 支払った場合でも、民事訴訟による返金を検討！！

Check!

過去においては、事業者間取引に特定商取引法の適用を認めた民事裁判例（大阪高判平成15年7月30日）もあることから、被害回復のため弁護士への相談や法的措置等を検討しましょう。

注意!



最 奇 り の 警 察 署 生 活 安 全 課
又 は
ヤミ金融・悪質商法110番 078-371-9110